

A close-up photograph of the internal mechanism of a piano, showing the hammer flippers and repetition flippers. The image is warmly lit, creating a golden glow. A dark, semi-transparent rectangular box is centered over the image, containing white text. The entire composition is framed by a decorative, golden, scrollwork border.

後悔しないピアノ選び

あなたに合ったピアノがわかる！
ピアノ選びの知識とコツ

con Vivace
<http://www.convivace.jp>

後悔しないピアノ選び

あなたに合ったピアノがわかる！
ピアノ選びの知識とコツ

con Vivace

ご注意

本書に記載されている会社名・製品名は、各社の登録商標または商標です。

本書によって生じたいかなる損害についても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書の一部または全部を無断で複写・複製・転載することを禁止します。

目次

| | |
|--------------------------------|----|
| はじめに | 5 |
| 第1章 ピアノという楽器 | 6 |
| 1.1 ピアノの歴史 | 6 |
| 1.2 ピアノの種類 | 8 |
| グランドピアノ | 8 |
| アップライトピアノ | 12 |
| 電子ピアノ | 16 |
| 1.3 ピアノによく似た楽器 | 17 |
| キーボード | 17 |
| エレクトーン | 18 |
| 1.4 グランドピアノとアップライトピアノの違い | 19 |
| 鍵盤の長さの違い | 20 |
| 鍵盤の応答性 | 21 |
| 弦の長さ | 21 |
| 音の出る部分の違い | 22 |
| 誰がグランドピアノを購入するのか | 22 |
| 1.5 電子ピアノについて | 22 |
| ピアノの音は耳で聴く | 24 |
| 楽譜通りに弾けることがピアノが弾けるということ | 25 |
| 第2章 ピアノを購入する前に知っておきたいこと | 29 |
| 2.1 ピアノはみな同じではない | 29 |
| 2.2 材料へのこだわり | 36 |
| 2.2 ピアノの寿命（ピアノは一生もの？） | 39 |
| 2.3 ピアノの価値と値段 | 40 |
| 第3章 どのピアノにする？（ピアノの選び方） | 45 |
| 3.1 自分に合ったピアノ | 45 |
| ピアノを置くスペース | 46 |
| 音へのこだわり | 47 |
| メンテナンスフリーへのこだわり | 48 |
| 中古という選択肢 | 48 |
| 騒音が心配 | 49 |
| 3.2 電子ピアノの選び方 | 49 |
| ベーシックモデル | 50 |
| 電子ピアノの売れ筋 | 50 |
| こだわりを持った電子ピアノ | 51 |
| よい電子ピアノを選ぶコツ | 51 |
| ヤマハの電子ピアノ | 53 |
| カワイの電子ピアノ | 53 |

| | |
|--------------------------------------|----|
| ローランドの電子ピアノ | 53 |
| 電子ピアノについてのまとめ | 54 |
| 3.3 国産ピアノの選び方..... | 54 |
| ヤマハとカワイのピアノ、どっちがよい? | 56 |
| 国産ピアノを購入する際の予算..... | 57 |
| ヤマハのピアノ | 57 |
| カワイのピアノ | 58 |
| その他の国産ピアノ | 59 |
| 3.4 輸入ピアノの選び方..... | 61 |
| スタインウェイ (Steinway & Sons)..... | 61 |
| ベーゼンドルファー (Bösendorfer)..... | 64 |
| ベヒシュタイン (Bechstein)..... | 66 |
| プレイエル (Pleyel)..... | 69 |
| ペトロフ (Petrof)..... | 70 |
| ザウター (Sauter)..... | 71 |
| 3.5 中古ピアノ・再調整ピアノ(リニューアルピアノ)の選び方..... | 72 |
| 中古ピアノとは、どんなピアノ? | 73 |
| よい中古ピアノの見つけ方..... | 73 |
| 第4章 ピアノ購入の進め方 | 77 |
| 4.1 一番損をするピアノの買い方..... | 77 |
| 一店購入法 | 77 |
| とりあえず・まずは購入法..... | 78 |
| 子供攻撃型購入法 | 78 |
| 4.2 ピアノ購入のステップと選び方のコツ | 79 |
| 情報収集..... | 80 |
| お店選び..... | 80 |
| ピアノの弾き比べ | 82 |
| 意外とお得なピアノ | 83 |
| 交渉 | 83 |
| 第5章 ピアノの防音対策とメンテナンス | 85 |
| 5.1 ピアノ購入前に知っておきたい防音の必要性 | 85 |
| 5.2 防音についての基礎知識 | 86 |
| 音と距離の関係 | 87 |
| 音の大きさと防音性能 | 88 |
| 空気音と固体音 | 90 |
| 遮音と吸音 | 91 |
| 5.3 ピアノの防音対策 | 91 |
| 戸建の場合 | 91 |
| 集合住宅の場合 | 94 |
| 5.6 他の人は、防音どうしているの? | 95 |

| | |
|-------------------------|-----|
| 5.7 ピアノの調律とメンテナンス | 97 |
| ピアノを置く環境 | 97 |
| ピアノの調律..... | 98 |
| あとがき | 100 |

はじめに

日本では多くの方が、ピアノという楽器の種類やメーカー、モデルによる違いなどを、よく理解されないままお店に行き、販売員の言われるがままにピアノを購入されているようです。

しかし、ピアノは決して安い買い物ではありません。購入後の価値も、物によって随分と変わってまいります。そして、日本では多くの方が、ピアノというとヤマハやカワイのピアノを思い浮かべるようですが、世界には多くのピアノメーカーが存在します。ピアノの量産を成功させ、ピアノの値段を大幅に下げることになった日本メーカーの功績は大きいのですが、量産に伴い失われているものもあります。そして、どのピアノで練習しても、同じ結果が得られるものでもありません。普段使うピアノは、その人の弾き方や癖にまで影響を与えるのです。

よく、ピアノの購入を検討されている方から、どのピアノを買ったらよいのか相談をいただきますが、ピアノの種類により、それぞれに特徴がありますし、それぞれのピアノの種類ごとに、メーカーや機種、更には状態の違いまであります。更には、ピアノを購入される方にも、ピアノを置く環境や、予算、こだわりがありますので、一言で適切なピアノをお勧めできるわけではありません。

本書は、これまで多くの生徒さんにピアノを紹介し、また、ピアノ選びについて、自分で色々と情報を収集したり、実際に弾いてみた結果、またピアノをご紹介した生徒さんのその後の状況などを参考に、よいピアノを選ぶコツについて自分なりにまとめたものです。

ピアノの購入を検討されている方に、特定のメーカーや機種をお勧めするつもりはありませんが、少なくとも高価で、場所を取り、長く家に置くことになるピアノを購入される前に、最低限のピアノという楽器の理解と、それぞれの利点と欠点を理解していただければと思っております。

2008年6月

コン・ヴィヴァーチェ

第1章 ピアノという楽器

よく、お店でピアノを購入するときに、「ピアノは一生もの」「ピアノは一生に一度のお買い物」と言われますが、本当に一生使えるものなのでしょうか。確かに、一生に一度しかピアノを購入しない人は多いのかもしれませんが。おそらく、お子さんがピアノを習うために買ってあげるときが、ピアノを購入する機会としては一番多いのではないのでしょうか。

しかし、「ピアノ」と呼ばれる楽器は奥が深く、音もメーカーや機種、場合によっては個体によってもまったく違い、購入後の価値にも大きな開きがでできます。また、グランドピアノ、アップライトピアノ、電子ピアノといくつかの種類がありますが、それぞれに特徴があり、大きさや形といった目に見える部分以上の違いと、それらを日頃練習に使用した際に弾く人の弾き方や癖にまで影響を与えます。しかも、ピアノには国産ピアノだけでなく、海外にも多くのピアノメーカーが存在し値段には2桁もの違いがあります。そこまで値段が違う理由は、いったいどこにあるのでしょうか。そもそも、ピアノは、車や家電製品などと同様に年月と共に価値が下がる一般的な工業製品なのでしょうか、それとも芸術品、工芸品なのでしょうか。

この章では、ピアノという楽器の歴史と、ピアノという楽器の種類について説明をし、最後に、最近使う方が増えてきた電子ピアノについて説明をしていきます。

1.1 ピアノの歴史

ピアノという楽器は、1697年頃にイタリアのクリストフォリが制作しました。

ピアノが出来る前に広く使われていた鍵盤楽器は、チェンバロと呼ばれる楽器です。今でも、チェンバロという古典楽器は売られていますが、あまり一般的ではありません。チェンバロとピアノの大きな違いは、音の出る仕組みです。ピアノは、弦をハンマーで叩いていますが、チェンバロは、弦をはじくことで音を出しています。チェンバロは、英語でハープシコードと呼ばれますが、指で弦をはじいて音を出すハープなどと同様に、鍵盤の動きに連動して、ツメで弦をはじいて音を出します。また、ピアノでは、鍵盤を弾く強さによって音の強さを変えることができますが、チェンバロでは、音の強さが変えられません。これも、大きな違いです。



チェンバロ



2 段チェンバロ

クリストフォリが作成したピアノは、まだ音域も狭く、ペダルもありませんでした。そして、多くの部品が木によって作られていますので、音もチェンバロに似た音で、それ程大きな音ではありませんでした。



クリストフォリが制作したピアノを復元したもの（浜松市楽器博物館）